

石巻圏DMO推進事業費

(1) 石巻圏DMO設立準備事業（委託費 5,000 千円）

- 観光施設、交通事業者、旅行業者、宿泊施設、飲食店、生産者、地域住民、NPO団体や市外関係者との連携を先導・調整する業務を委託するもの。
⇒ 委託先は、これらの関係者との調整にノウハウがある石巻観光協会を想定

(2) 石巻圏DMO推進ビジョン策定事業(6,000 千円)

- 石巻圏DMO設立までの行動計画及び設立後のビジョンについて、石巻市観光復興プランとの整合性を取りながら策定するとともに、設立後の自立化に向けた経営も含めた助言を受けるもの。
【内訳】 策定支援業務委託：5,000 千円、アドバイザー謝礼：1,000 千円

(3) 広域観光連携キックオフ事業（19,000 千円）

[ツール・ド・東北 2016（委託費 14,000 千円）]

- 東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸市町で開催されるツール・ド・東北 2016 の開催を石巻圏DMOの設立、他地域との連携推進の契機とするもの。
⇒ 新たなコースの認定や環境維持・改善、参加抽選落選者や大会運営ボランティアへのサイクリングツアープロモーション、民間事業者によるバックアップ体制の構築等に要する経費
⇒ 開催期間以外においても観光客を誘致できるような取組を進め、継続的・自立的なものに発展させるとともに、官民連携・地域間連携を積極的に実施
【内訳】 ステーション準備運営、安全管理、ラック・案内板設置：11,400 千円
コース調査及び設定、ガイドマップ作成等：2,600 千円

[ベガルタ仙台レディース等（委託費 5,000 千円）]

- ベガルタ仙台レディースとの市民交流事業や公式戦観戦等について、広報やファン拡大を集中的に実施し、後援会の構成メンバーである東松島市及び女川町との広域連携を加速化し、石巻圏DMOの設立に発展させるもの。
⇒ 平成 28 年度からの開催が検討されており、その初年度として必要な経費
【内訳】 女子サッカー振興支援事業に係る初年度広報・啓発・市民交流等：5,000 千円

地域交流・定着支援等事業費

(1) 地域活躍支援事業 (9,000 千円)

[移住・定住希望者活躍支援事業 (委託費: 4,000 千円)]

- 本市への移住希望者を対象に、主要産業の地域特性や課題の抽出・解決手法、起業や就業に向けた知識習得や必要な支援を実施するもの。
 - ⇒ 地域社会の現状、次世代型地域包括ケア、観光関連産業、農林水産業等
 - ⇒ (仮称)石巻チャレンジワーキングとして実施 (委託)

[(仮称)石巻版松下村塾実施事業 (委託費 5,000 千円)]

- 首都圏等の市外在住の若者で、本市への移住希望者や異なる環境での活躍の場を求める者を対象として、体験学習を実施するもの(委託)。
 - ⇒ 主要産業の地域特性や課題の抽出・解決の取組に参加、その過程を学ぶ
 - ⇒ 地元企業が外注する作業を有給で引き受ける (家賃や生活費を確保)
- 修了後には出身地を含めた全国各地において活躍できる人材として育成することで、本市が人材育成の拠点都市となり、全国各地で本市関係者 (修了者) が活躍することを目指す。

(2) 地域交流・定着支援事業 (委託費: 6,000 千円)

- 本市への移住間もない者や中期の滞在者を対象として、地元住民との交流を行う機会を提供するもの。
 - ⇒ 早期に本市を離れることの抑制を図る
- 地域活躍支援事業の修了者等を対象として、地域のリーダーや地元の起業家との交流の機会を提供することで移住者の居場所を提供するもの。
 - ⇒ 移住の初期段階から次のステージへの移行を図る

(3) 空き家等活用事業 (補助金: 7,000 千円)

- 居住基盤や首都圏等の体験学習時の滞在の場として活用する空き家の所有者を募集するとともに、必要となる改修等を支援する団体に助成を行うもの。
 - ⇒ 空き家を居住基盤に改修するハード整備

(4) コンシェルジュ設置事業 (委託費: 10,000 千円)

- 上記①～③の事業について、総合的な受付等、相談・助言、市で進めているオープンデータを活用した集会所や空き家等の管理等を総合的に取り扱うコンシェルジュを設置するもの。
 - ⇒ 希望者の募集受付や、ブロガーの活用、セミナー開催、プロモーション動画作成等による強力な情報発信を行うとともに、相談受付、助言、産業体験やお試し就業の企画運営等を担う。